

□端末情報全般の制限事項

=====

- ・ブラウザの「ポップアップブロック」を OFF に設定してください。
- ・ご利用の端末、OS、ブラウザによって画面レイアウトが異なる場合があります。
- ・ブラウザのウィンドウ幅により表示レイアウトが切り替わります。ブラウザのウィンドウ幅が狭い場合、レイアウトが正しく表示されない場合があります。
- ・ブラウザのウィンドウ幅を変更した場合に、画面の見え方が異なる場合があります。その場合は、再読込（リロード）で回復する場合があります。
- ・ブラウザの「戻る」ボタン、「閉じる」ボタンは動作保証いたしません。アプリケーション内の「ボタン」で操作を実行してください。
- ・通信状況などによっては、適切な画面が表示されない場合があります。通信状況の良い状態で、再読込（リロード）をしてください。
- ・動作確認をおこなっていない環境で発生した予期せぬ現象などに関しては、即時の改修対応がおこなえない場合があります。

□モバイル端末(Safari/Chrome)の制限事項

=====

- ・解像度の低い端末や画面の小さい端末では、画面の見え方が異なる場合があります。
- ・端末を回転した場合や画面を拡大縮小した場合に、画面の見え方が異なる場合があります。その場合は、端末の回転や再読込（リロード）で回復する場合があります。
- ・画面のスクロール直後に操作が効かなくなった場合は、画面操作を一時やめ、数秒待つと回復する場合があります。
- ・マウスオーバー、ドラッグ&ドロップはご利用できません。
- ・添付ファイルの追加はご利用できません。
- ・電子押印時にプレビューを表示する場合、PDF ファイルの 1 ページのみ表示します。
- ・電子押印時に、セキュリティをありに設定した場合、プレビューを利用できません。

□Microsoft Edge (IE モード) (32bit)の制限事項

=====

- Web ブラウザーは、通常版と同一の設定でご利用ください。
- HTML5 以前の記法で作成した帳票を開いた場合、レイアウトが正しく表示されない場合があります。
- 添付ファイルについては、通常版の表示設定にて ActiveX を使用しない場合の動作と同等になります。
  - \* ファイル名が一定以上の長さの添付ファイルのファイル名は、ダウンロード時に添付ファイル名が途切れて表示されます。
- トップページ画面のパンくずリストをクリックしても動作しません。
- フォルダーのドラッグ&ドロップはご利用できません。
- 書類参照画面のタブ領域内でクリックしたとき、タブ領域内でスクロールバーが表示されることがあります。

---

□Microsoft Edge(Chromium 版)で使用するうえでの注意事項

---

- 環境設定画面で、「ログアウト時の処理」を「画面を閉じる」に設定している環境の場合、ログアウトをクリックしても、ブラウザーが閉じないことがあります。その場合は、ブラウザーの「×」ボタンで閉じてください。
- ブラウザで PDF ファイルを常にダウンロードする設定になっている場合、押印のプレビューを利用できません。Edge の設定を開き、「Cookie とサイトのアクセス許可」> 「PDF ドキュメント」> 「常に PDF ファイルをダウンロード」を無効にしてご利用ください。

---

□アプリ関連の制限事項

---

- 1 つの DB に 2 つ以上の Web サーバーを接続する場合、「サーバー保存アクティビティ」に設定する「保存先」は共有するファイルシステムを指定してください。なお、2 つの Web サーバーの OS が異なる場合、保存先を共有できません。
- 書類に添付するファイルのファイル名が、ファイルパスを含めて 260Byte を超える場合、添付ファイルのファイル名が途中で切れることがあります。
- 添付ファイル名に次の文字は使えません。¥ / : , ; \* ? ” < > |
- カテゴリ名に連続した半角英数字が存在し、メニュー表示幅より長い名称となった場合、以下の現象が起きる可能性があります。  
現象を回避するには、カテゴリ名を表示可能文字数内で設定してください。  
メニュー表示幅の表示可能文字数は、27Byte～32Byte です。
  - \* カテゴリ名の表示開始位置がずれることがあります。
  - \* 連続した半角英数字以降の名称が非表示になることがあります。

\* メニュー一覧表示フィールドの表示割合が変更されて書類・テンプレート・プロセスを選択することができなくなる可能性があります。

- ・ カテゴリ名に連続した半角英数字が存在すると、テンプレート管理画面から開かれるプロセス一覧やテンプレート一覧の画面が崩れる場合があります。画面の表示幅を調節して回避してください。
- ・ 1.00R04 以前に、Doc 保存されたワークフローの書類から、アーカイブ形式でデータを出力した場合、経路上に現在処理中のアイコン、処理開始日は表示されません。
- ・ セキュリティマスター管理機能を利用しないモードに設定した場合、セキュリティマスターを利用する設定に変更できません。
- ・ 書類画面でブラウザのメニューにある印刷を使用すると、書類全体が表示されない場合があります。書類全体が表示されない場合は、“印刷(帳票専用)”のリンクから表示させた画面で印刷する必要があります。
- ・ お客様が作成された帳票の動作は保証対象外とさせていただきます。
- ・ 旧バージョンのワークフローから移行された帳票をアーカイブ形式で出力すると、表示レイアウトがずれる場合があります。
- ・ HTML の初期表示時に実行される JavaScript ファンクションを記述すると、予期せぬ動作の原因となる場合があります。
- ・ モバイル版では、タブレット利用が設定されている帳票のみご利用いただけます。
- ・ 新規起案、代理起案はご利用いただけますが、再起案はご利用いただけません。再起案をする場合は、通常版をご利用ください。
- ・ 管理機能はご利用できません。
- ・ 書類の経路編集はご利用できません。
- ・ 添付ファイルの編集はできません。
- ・ オプションで、押印の作成・設定できません。
- ・ インポート、エクスポート、印刷はご利用できません。
- ・ アンケート機能はご利用できません。
- ・ グループ一覧画面、グループメンバー一覧画面、役割一覧画面のグループ一覧のキーボード操作はご利用できません。
- ・ フォルダー一覧画面のフォルダー一覧のキーボード操作はご利用できません。
- ・ 動作保証の利用言語は日本語のみとなります。
- ・ URL 送信の本文には直前に処理されたアプリの書類 URL が記載されます。そのため、起

案直後の承認アクティビティなどでは、モバイル版のアプリの書類 URL ではなく、通常版のアプリの書類 URL が記載されます。

- 電子契約アクティビティのメールのタイトルにサロゲートペア文字を指定することはできません。
- 電子契約アクティビティで署名できるファイル形式には制限があります。サポートされているファイル形式は、以下の URL より確認してください。

<https://helpx.adobe.com/jp/document-cloud/help/supported-file-formats-fill-sign.html>

- 電子契約アクティビティによる署名では、パスワードを設定しているファイルは使用できません。
- 電子押印できるファイルは PDF ファイルのみです。
- 電子押印アクティビティを使用した押印では、パスワードが設定されている PDF に押印できません。
- テンプレートの設定で、起案時以外でも本文の変更を許可していない場合、電子押印時の「押印済み」ステータスは表示されません。
- DataDelivery のフォルダー名は EUC にない文字を利用することができません。EUC にない文字の場合、「\_」で置換します。
- サロゲートペア文字を使用することはできません。サロゲートペア文字を使用した場合、正しく動作しない場合があります。

---

□添付ファイルの直接参照・更新(ActiveX なし)

- =====
- iPhone、iPad ではご利用できません。
  - ご利用の Microsoft Office のバージョンによっては、読み取り専用で開かない場合があります。
  - PC を複数人で共有して使用する場合、Microsoft Office アプリケーションが起動していると、セッション情報が残っている可能性があります。操作終了時には、Microsoft Office アプリケーションを終了してください。
  - 添付ファイル名が長い場合、Microsoft Office アプリケーション上のファイル名が短縮された形で表示される場合があります。
  - 添付ファイル名が長い場合、「この文書は登録できませんでした。他の文書からこの文書へのリンクは作成できません。」という警告が表示される場合があります。ですが、本警告は、参照、更新処理に影響ありません。
  - ファイル名に「#」、「%」を含む場合、エラーが表示され参照に失敗する場合があります。

ます。その場合、添付ファイルをPCに保存し、PC上で更新後、Global Flow上の添付ファイルをドラッグ&ドロップ等の操作で更新してください。

=====